

# 第1号議案 平成28年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分(案)の承認について

自 平成28年4月 1日

至 平成29年3月31日

## I 事業活動の概況に関する事項

日本経済は、アベノミクスの取組の下、雇用・所得環境が改善し、緩やかな回復基調が続いています。ただし、年度前半には海外経済で弱さがみられたほか、国内経済についても、個人消費及び民間設備投資は、所得、収益の伸びと力強さを欠いた状況となっています。

県内経済は、労働需給の引き締まりを背景に雇用情勢が堅調に推移し、投資関連に持ち直しの動きがみられる一方、生産活動や観光関連が弱含んで推移するなど、全体として弱い動きが続いたところです。

こうした中において、各組合員におかれましては、地域経済の重要な担い手である中小企業として、この1年間、経営改善、生産性向上等に努め、懸命に経営の維持や地域経済活性化のために取り組んでこられたものと存じます。

当組合におきましては、共同経済事業の維持・発展、組合員の経営支援活動などに努めるとともに、組合員の皆様から信頼される組合を目指し、微力ではありますが、その機能が発揮されるよう取り組んで参ったところです。

さて、組合では共同受電方式を廃止して九州電力(株)への移管を行う工事を今年度から実施したところですが、対象需要家等の方々のご協力により、大きなトラブルも無く、終了することができました。移管工事は、来年度以降平成32年度までの予定となっておりますので、今後ともご協力よろしくお願い申し上げます。

企業力強化視察・研修は、10月26日から28日にかけて中国地方周辺で実施しました。地元木材利用や木質バイオマスを活用している木材関連会社や古代木造建築の出雲大社や姫路城などの視察・研修を行い有意義な体験をすることができました。

また、鹿児島港中央港区開発推進協議会や福利厚生事業としての各種講習会などを開催しましたところ、多くの組合員の方々に参加していただき感謝申し上げます。

収支面におきましては、共同受電事業、共同施設利用事業などの共同事業収入の確保に努め、当期利益を計上することができました。

これらのことを成し得たのも、ひとえに組合員の皆様のご協力・ご支援、そして関係各方面のご援助によるものと厚くお礼申し上げます。

### 1 共同経済事業

冒頭で述べたような経済状況の中ではありましたが、当組合におきましては、収入の確保に努めて参りました。事務所横グラウンド及び埋立地の土地建物賃貸収入等につきましては臨時賃貸等の増加に伴い昨年度を上回ることができました。また、電気料金収入につきましては移管工事に伴う需要家減及び燃料調整費の減額により、昨年度決算額と比較して減額となり、共同事業収入の総額も対前年度比で93.0%となっております。

支出につきましては、移管工事に伴う共同受電工事費が増加しましたが、当初予算額

より約9百万円程度工事減額できたことや支払電気料の大幅な減額や共同施設支払利息の元本返済に伴う減額により、対前年比99.5%となっております。

この結果、収支差額については予算額を上回る結果となりました。

最近5か年間の事業実績の推移は下記の表のとおりですが、今後とも経費の節減、経営の健全化等を図りながら収入の確保に努めて参りますので、組合員の皆様のご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

◎ 最近の事業実績

(単位：千円)

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	前年度対比	
(予算額) 共同経済事業収入 決算額	(274,618) 273,544	(344,360) 374,152	(399,697) 385,406	(395,635) 369,679	(367,200) 343,770	(決算) 93.0%	
収 入 内 訳	電気料金収入	207,357	248,204	266,948	250,726	228,690	91.2
	共同受電使用料	30,626	38,478	28,945	26,270	24,075	91.6
	共同受電工事収入	9,896	4,735	2,770	5,890	2,498	42.4
	共同金融事業収入	87	46	39	19	19	100.0
	土地建物賃貸収入	7,300	21,956	22,608	21,298	21,788	102.3
	埋立地賃貸収入	7,231	51,666	55,252	56,817	58,058	102.2
	駐車場等使用料	9,778	7,833	7,644	7,448	7,433	99.8
収入印紙等販売収入	1,269	1,234	1,200	1,211	1,209	99.8	
(予算額) 共同経済事業支出 決算額	(227,610) 232,361	(255,445) 271,290	(306,125) 284,256	(299,052) 273,365	(303,753) 271,976	99.5%	
支 出 内 訳	支払電気料	207,354	249,870	267,546	250,728	228,687	91.2
	共同受電工事費	17,890	9,230	8,131	15,112	37,855	250.4
	共同金融事業費	56	29	25	12	12	100.0
	共同施設利用事業費	286	5,094	956	1,045	253	24.2
	共同施設借入金利息	6,856	7,067	7,598	6,468	5,169	79.9
差 額	(予算額)	(47,008)	(87,915)	(93,572)	(96,583)	(63,447)	65.7%
	決算額	41,183	102,862	101,150	96,314	71,794	74.5%

(1) 共同受電事業

平成28年度の共同受電事業は、新增設に伴う電気供給工事7件、故障点検12件、改修工事12件を行いました。また、九州電力移管工事第1期に伴い、上期25件（高圧需要家6件）下期17件（高圧需要家5件）の合計42件の切替工事を行いました。

組合員皆様のご協力により、事故・けが等も無くスムーズに移管工事ができましたことを厚く御礼申し上げます。

平成28年度の共同受電電気料金は、九電契約電気料金と比較すると年間90.5%となり、9.5%安価となりました。

供給支障事故は、台風の接近・上陸等ありましたが、巡視点検・改修工事を増やした結果、停電・感電・電気火災事故は発生しませんでした。

今後とも九州電力(株)へ全て移管するまでは、巡視・改修工事を行い、共同受電設備の電力安定供給に努めてまいりますので、組合員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

## (2)金融事業

本年度の金融事業については、総会において1組合員に対する貸付、又は債務保証の最高限度額を1億円としているところですが、組合員の資金調達の多様化や事業撤退などが影響しているのか、貸付の実績は季節資金融資を含めてありません。

商業手形割引については、平成27年度まで利用していた1社が昨年度廃業されたことから、平成28年度は利用者がいない見込でしたが、急遽平成29年1月に1社から、短期間ではありましたが割引総額4,500千円の申込があり、組合で対応したところでした。

なお、最近の手形割引等の状況は下記の表のとおりです。

### ◎ 最近の金融事業の状況

区 分 \ 年 度		年 度				
		2 4	2 5	2 6	2 7	2 8
手 形 割 引	割引総額(千円)	12,023	4,779	4,085	1,950	4,500
	対前年比(%)	16.5	39.7	84.9	48.1	230.8
	受取利息(千円)	87	46	36	19	19
	割引先数	2	1	1	1	1

## (3)共同施設利用事業

### ① 土地建物賃貸・収入印紙等販売事業

土地建物賃貸料、駐車場等使用料、及び収入印紙等販売事業については、かねてから施設の有効活用及び組合員等の利用・利便促進に努めるとともに、収入の確保に努め、組合運営経費に充てているところですが、短期間の臨時賃貸等もあり、本年度は30,430千円の実績となりました。昨年度に比較して額で473千円の増、率にして101.6%となっております。

### ② 水面貯木場埋立地

埋立地については、駐車場の利用者を増やすなど土地利用が図られることになり、昨年度と比較して額で1,241千円、率にして102.2%の増となっております。

また、埋立事業の借入金につきましては、平成25年10月より長期借入金については毎月元本返済を行いながら、短期借入についても年間10,000千円の元本返済を実施しており、平成29年3月末時点で借入金5億円のうち112,528千円を返済したところでした。

## 2 調査研究及び運営活性化事業

### (1)調査研究事業

鹿児島港中央港区の開発を推進するため、周辺関係3組合(鹿児島機械金属工業団地協同組合、鹿児島市三号用地振興協議会及び当組合)を中心に会員86名で設立し

ている鹿児島港中央港区開発推進協議会の総会及び講演会を9月13日開催するとともに、開発の知識修得を図るための研修会を2月8日に行い、多くの会員の参加をいただいたところです。また、昨年度から要望していた臨港道路鴨池・中央港区の実施予算については、平成29年度政府予算として3億円が計上されたところです。今後とも、この地域の発展のための開発計画をより一層推進する活動を行ってまいります。

ホームページにつきましては、組合の行う各種事業に関する案内周知や結果写真等を掲載し、組合員との情報の共有を図ったところです。

組合員の任意の組織である五日会については、毎月開催し、各種情報等の提供や会員同志の情報交換も行ったところです。

## (2) 組合運営活性化事業

平成28年度鹿児島県中小企業団体中央会会長表彰制度を活用し、永年勤続従業員7名を推薦し表彰を受けたところです。

さらに、第8回目となる県管理木材港横の防潮堤清掃作業については、従来と同様に南鹿児島建設業協同組合に協力を求め、9月24日(土)午前8時から実施いたしました。南鹿児島建設業協同組合員約80人には防潮堤の草刈を主に作業していただき、団地内事業所100名余りの方々には団地内道路沿いのゴミ収集を行ってもらうとともに、交通安全施設のチェックも実施していただきました。おかげさまで、団地内の環境美化や安全対策を推進することができました。

## 3 教育情報事業

### (1) 講演会・研修会活動の推進

組合員に関する事業活動の推進、経営及び技術の改善向上あるいは組合事業に関する知識の普及等を図るために、講習会や研修会等を開催し、組合員皆様への情報提供等に努めたところです。

今年度は、鹿児島港中央港区開発推進協議会総会後に河合 国土交通省鹿児島港湾・空港事務所長による「鹿児島港中央港区の開発計画」についての講演会を開催しました。

#### ◎ 鹿児島港中央港区開発推進協議会 講演会

日時	場所等	会議等の名称	開催目的	参加者数
28.9.13	・組合2階会議室	・鹿児島港中央国の開発計画について ・講師：河合 鹿児島港湾・空港事務所長	鹿児島港中央港区の開発計画（臨港道路調査）の事業内容説明	53名

また、今後の組合団地周辺の開発計画の参考となる幅広い知識の修得のため、鹿児島県内の交通政策や国内マリーナの状況についての研修会を実施いたしました。

#### ◎ 鹿児島港中央港区開発推進協議会 研修会

日時	場所	研修内容	参加者
29.2.8	・組合2階会議室	・鹿児島県の交通政策について 鹿児島県交通政策課 仲澤 課長 ・マリーナ業界の展望等について 東京夢の島マリーナ 河西 マネージャー	60名

さらに、職場内での救急事態に対応できる応急手当のための「救急安全講習会」を開催しました。

◎ 救急安全講習会

日時	場 所	研 修 内 容	参加者
29. 2. 22	・組合2階会議室	・講師：市消防局脇田分遣隊消防士 ・胸骨圧迫 ・AED の使用方法	20名

(2) 企業力強化研修・視察の実施

10月26日(水)から28日(金)にかけて中国地方周辺において実施しました。今回は、LVL(単板積層材)を製作している(株)オロチにおいて工場視察・研修を行い、地元木材利用や木質バイオマス活用等地域創生事業のモデル的事例を学びました。また、出雲大社と姫路城を視察し、古代から続く木造建築の極みを実感しました。さらに、大原美術館と足立美術館を訪れ、優れた絵画や庭園の素晴らしさに感動しました。

今回は、ご夫婦3組を含む17名の方々が参加され、視察研修を通じて親睦を図ることができました。

◎ 企業力強化視察・研修(中国地方周辺)

日 時	訪 問 先	実 施 目 的	参加者数
H28.10.26 ～ H28.10.28 (2泊3日)	・(株)オロチ(鳥取県日南町) 地元材を使用したLVL(単板積層材)製作 ・大原美術館、足立美術館  ・出雲大社  ・姫路城	・地元材利用や木質バイオマス活用等地域創生事業のモデル的事例を学ぶ。 ・古代木造建築や優れた絵画等を鑑賞し、知的見聞を拓げる。 ・参加者の交流を促進する。	17名

(3) 組合情報誌の発行

組合の運営や活動に関すること等を組合員に周知するために、6月に第3号、1月に第4号を発行いたしました。

4 福利厚生事業

(1) 定期健康診断等助成金事業

組合では、平成22年度から組合員の健康管理支援のための対策を強化し、職場における組合員及び従業員の方々の定期健康診断受診率の向上、健康増進を図る趣旨から各職場における健康診断受診経費の1割を助成することといたしております。助成対象は、組合団地内にある医療機関で実施される組合員及び従業員の定期健康診断経費です。なお、今年度の助成金の支払い状況は下記のとおりですが、昨年度に比べ増加しているところです。

◎ 平成28年度定期健康診断助成金支給実績

申請組合員数	助成対象健診料金	助成金支給額	備考
32	6,420千円	640,500円	対前年比106.8%

(2) 第10回職場対抗親睦ボーリング大会の開催

組合員各職場の交流と親睦を深めることを目的に、福利厚生事業としてボーリング大会を2月10日（金）、T-MAXボールを会場に実施いたしました。

あいにくの雪の降る悪天候の中、1チーム3名で39チーム、117人の方々ご参加いただき、会場全レーンを借りて実施し、ゲーム終了後に同会場近くのNCサンプラザ7階ホールで表彰式、懇親会を開催しました。

ご参加及び協賛品等提供していただいた皆様に厚く御礼申し上げます。  
成績は次の通りでした。

○ 団体賞

- ・ 優勝 鹿児島相互信用金庫（そうしんファイターズ）
- ・ 準優勝 阪東機工（株）（阪東機工Aチーム）
- ・ 3位 古林産業機具（株）（特攻 Aチーム）

○ 個人賞

- ・ 優勝 黒木 兼太郎（そうしんファイターズ）
- ・ 女性1位 永仮 順子（光輝高齢者）

(3) ふれあい交流フェスタ

9月18日（土）、台風16号接近により心配された天候も持ち直し、男女10名ずつ参加して借り切り船に乗船し、鹿児島港を出港しました。約50分で目的地の燃島に到着し、バーベキュー設営後、楽しい食事会を行いました。その後、抽選で釣り大会カップルを決め、燃島を出航し、釣り大会を開始しました。最初の釣果は女性が釣り上げた大きな鯛でしたが、これを上回るものは釣れず、釣り大会を終わり、鹿児島港へ帰る船内でふれあいタイムが始まり、会話が弾みました。

これを契機に新しいカップルが誕生することを祈念します。

(4) 講習会等の実施

福利厚生事業の一環として、組合員・従業員の生きがいや健康増進を図るため、下記16講座を6月から11月にかけて開催しましたところ、延べ324人（昨年比175%）の方々に参加していただき、大変好評でした。

- ① 健康講話（6/23） ② 脳と体のリフレッシュ体操（7/7） ③ ガーデニング（7/12）
- ④ ストレッチ（7/14） ⑤ 家庭でできる自重筋トレ（7/21）
- ⑥ 親子木工教室（7/30） ⑦ らくヨガ（8/10） ⑧ リラックスヨガ（8/18）
- ⑨ フットコンディショニング（9/8） ⑩ ビギナーピラティス（9/14） ⑪ 陶芸教室1（10/8）
- ⑫ かんたんリズム体操（10/12） ⑬ 陶芸教室2（10/22）
- ⑭ ボディリセットヨガ（11/10） ⑮ ラジヨガ体操（11/17） ⑯ HIPHopダンス（11/24）

## 5 木材需要拡大対策の推進

木材需要拡大対策の推進については、当組合としても県木材利用推進運動協議会に参加するなど、関係機関団体との連携した活動を推進しました。本年度も従来から実施している10月8日の「木の日」を中心とした、県、県議会、市町村、市町村議会などに対する陳情・要望活動へも参加し、木材需要拡大の推進に努めたところです。

また、木材業界が中心になって毎年度、開催している「かごしま木材まつり」にも参画するなどして、木材のPR活動などにも努めました。

## 6 情報の収集及び提供その他

### (1)情報の収集及び提供

情報の収集及び提供については、県や市当局をはじめ県中小企業団体中央会など関係機関団体等からの情報の収集に努めたほか、各種研修会、講習会等へ積極的に参加し、組合業務運営に反映させるべく努めたところです。

### (2)その他

団地内で献血活動が実施される時は、実施事業所から依頼があれば各種会合や組合ホームページ等を活用して呼びかけを行っております。

今後とも、各種課題や要望等があれば組合へ御相談ください。

## 7 直前3事業年度の財産及び損益の状況

単位：円

項目	前期	前々期	前々々期
	平成27年度	平成26年度	平成25年度
資産合計	689,092,390	705,215,827	703,230,057
純資産合計	228,495,850	206,472,877	175,037,357
事業収益合計	371,690,272	386,096,480	374,982,619
当期純利益金額	33,759,873	34,707,520	36,275,736

## II 運営組織の状況に関する事項

### 1 総会の開催状況

#### (1) 第53回通常総会

開催日時：平成28年5月26日(木) 13:30~14:40

開催場所：組合事務所2階会議室

出席組合員数：93人

#### 議案及び議決の内容

第1号議案 平成27年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び余剰金処分案の承認について(原案どおり承認)

第2号議案 平成28年度事業計画(案)及び収支予算書(案)の設定について(原案どおり承認)

第3号議案 借入金最高限度額の決定について(原案どおり承認)

第4号議案 平成28年度1組合員に対する貸付、又は債務保証最高限度額の決定について(原案どおり承認)

第5号議案 定款第10条の規定に基づく平成28年度加入金の額の決定について(原案どおり承認)

第6号議案 定款第18条の規定に基づく平成28年度経費の賦課及び徴収の時期等の決定について(原案どおり承認)

第7号議案 定款第35号の規定に基づく平成28年度役員報酬額決定について(原案どおり承認)

第8号議案 平成28年度予算執行中各科目間の流用及び予備費充用の承認について(原案どおり承認)

第9号議案 役員改選について  
指名推選の方法により、次のとおり選任された。

(理事)

柴立鉄彦、米盛直樹、奥光洋、鳥井ケ原孝夫、吉岡透  
平澤正幸、横小路喜代助、松窪寛、内村武志、久永修平  
岩下正夫、長野明人、米盛実郎、脇隆一郎

(監事)

宇都幸雄、安木博

### 2 理事会の開催状況

#### (1) 第1回理事会

日時：平成28年4月25日(月) 12:00~13:10

場所：組合2階会議室

出席理事・監事数 15人

議題 ① 第53回通常総会議案書(案)について



- ② 組合加入諾否について
  - ③ 賃貸借関係について
  - ④ 共同受電事業について
- (各議題については原案通り承認)

(2) 第2回理事会

日時：平成28年5月26日(水) 14:30~14:35

場所：組合1階小会議室

出席理事・監事数 14人

議題 ① 任期満了に伴う理事長、副理事長及び専務理事の選出について

審議の結果、次のとおり選出された。

(理事長) 柴立鉄彦 (副理事長) 米盛直樹、奥光洋

(専務理事) 脇隆一郎

(3) 第3回理事会

日時：平成28年8月18日(木) 12:30~12:45

場所：組合2階会議室

出席理事・監事数 16人

議題 ① 組合加入脱退等の諾否について

② 共同受電事業について

③ 賃貸借関係について

(各議題については原案通り承認)

(4) 第4回理事会

日時：平成28年11月22日(火) 17:30~18:15

場所：ホテル・レクストン鹿児島 4階会議室

出席理事・監事数 11人

議題 ① 平成28年度中間決算について

② 組合加入等の諾否について

③ 借入金返済について

④ 共同受電について

(各議題については原案通り承認)

(5) 第5回理事会

日時：平成29年3月21日(火) 12:00~13:15

場所：組合2階会議室

出席理事・監事数 16人

議題 ① 平成28年度収支決算書(案)について

② 平成29年度収支予算書(案)について

③ 第54回通常総会について

④ 共同受電について

- ⑤ 用途地域地区計画見直しについて  
(各議題については原案通り承認)

### 3 三役会の開催

毎月1回を原則に、定例的に以下の通り12回開催しました。その都度業務運営上必要な事項等について協議し、組合運営・事務の適切かつ円滑な執行等に努めたところです。

(4月21日、5月24日、6月16日、7月14日、8月18日  
9月15日、10月17日、11月18日、12月14日、  
1月16日、2月14日、3月21日)

### 4 組合員数及び出資口数の増減

項目	前年度末	増加	減少	本年度末
組合員数	125	2	4	123
出資口数	680	3	7	676
出資総額	68,000 千円	300 千円	700 千円	67,600 千円

### 5 役員に関する事項

(1) 役員の名氏及び職制上の地位

地位	氏名	担当	地位	氏名	担当
理事長	柴立 鉄彦	運営管理全般	理事	松窪 寛	
副理事長	米盛 直樹	企画運営	理事	内村 武志	
副理事長	奥 光洋	企画運営	理事	久永 修平	
専務理事	脇 隆一郎	事業会計総務	理事	岩下 正夫	
理事	鳥井ヶ原孝夫		理事	長野 明人	
理事	吉岡 透		理事	米盛 実郎	
理事	平澤 正幸		監事	宇都 幸雄	監査
理事	横小路喜代助		監事	安木 博	監査

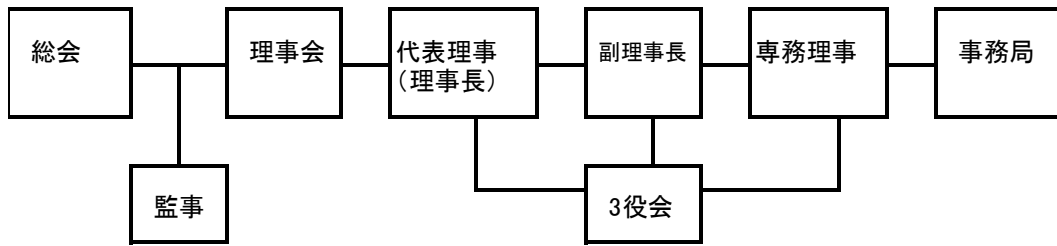
### 6 職員の状況及び業務運営組織図

(1) 職員の状況

	前期末	当期増加	当期減少	当期末
人数	2人(1)	0	0	2人(1)
平均年齢	41歳	0	0	42歳
平均勤続年数	5年	0	0	6年

( ) は嘱託職員：別計

(2) 組織図



7 施設の配置状況

施設の名称	施設の概要	所在地
組合事務所	事務所、共同受電所	鹿児島市東開町4番地17
埋立地	賃貸借地、駐車場	鹿児島市東開町5番地17

# 財 産 目 録

平成 29 年 3 月 31 日 現在

【資産の部】		(単位:円)
	摘 要	金 額
<b>I</b>	<b>流動資産</b>	<b>128,626,315</b>
1	現 金	14,579
2	預 金	122,378,058
	当座預金	213,525
	普通預金	9,524,870
	鹿児島銀行御本町支店	1,082,307
	商工組合中央金庫鹿児島支店	6,662,514
	鹿児島相互信用金庫南支店	88,213,466
	定期預金	16,681,376
	鹿児島銀行御本町支店	
	鹿児島相互信用金庫南支店	
3	受 取 手 形	2,000,000
4	貯 蔵 品	1,826,795
5	未 収 入 金	2,338,657
6	仮 払 金	0
7	前 払 費 用	75,426
7	貸 倒 引 当 金	△ 7,200
	ウイルスバスター会費	
	手形割引貸付金引当分	
<b>II</b>	<b>固定資産</b>	<b>504,307,873</b>
(1)	有形固定資産	495,682,466
1	建 物	143,781
	組合事務所	143,781
2	共 同 施 設	23,527,680
	目立工場	933,228
	事務所車庫	94,500
	厚生施設	0
	消防施設	1
	共同受電施設	22,499,951
3	構 築 物	6,707,020
	給排水設備等	6,707,020
4	工具機具備品	515,027
	パソコン、プリンター等	515,027
5	土 地	464,788,958
	組合事務所用地 (8,897.48㎡)	15,873,313
	目立工場用地 (1,621.40㎡)	2,940,142
	水面貯木場埋立地 (23,936.89㎡)	443,232,461
	その他(東開町5-16) (1512.71㎡)	2,743,042
	道 路 (6,496.00㎡)	
	面積合計 (42,464.48㎡)	
(2)	無形固定資産	425,407
1	電話加入権	90,657
	ソフトウェア	334,750
(3)	投資その他資産	8,200,000
	出資金	7,500,000
	(株)商工組合中央金庫出資金	
	(75,000口、額面100円)	
	鹿児島県木材協同組合連合会出資金	200,000
	(4口、額面50,000円)	
	鹿児島相互信用金庫出資金	500,000
	(1,000口、額面500円)	
<b>III</b>	<b>繰延資産</b>	<b>25,568,032</b>
(1)	繰 延 資 産	25,568,032
	上下水道設備(鹿児島市寄付)	3,977,943
	海岸保全施設(鹿児島県への移管)	21,590,089
<b>資 産 合 計</b>		<b>658,502,220</b>

<b>【負債の部】</b>		(単位:円)
摘 要		金 額
I 流動負債		<u>240,698,533</u>
1 支払手形	2,000,000	
2 転貸借入金	225,000,000	
3 未払金 嘱託職員3月分給与	2,413,233	
4 前受金 家賃・駐車場代	6,399,900	
5 仮受金	0	
6 預り金	0	
7 従業員預り金	0	
8 未払法人税	4,885,400	
9 未払消費税	0	
II 固定負債		<u>182,520,000</u>
1 長期借入金	162,472,000	
2 預り保証金 家賃敷金	20,048,000	
<b>負債合計</b>		<u><b>423,218,533</b></u>
正味資産		235,283,687

# 貸 借 対 照 表

平成29年3月31日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
<b>【 流 動 資 産 】</b>	<b>【 128,626,315 】</b>	<b>【 流 動 負 債 】</b>	<b>【 240,698,533 】</b>
現金及び預金	122,392,637	支払手形	2,000,000
受取手形	2,000,000	転貸借入金	225,000,000
貯蔵品	1,826,795	未払金	2,413,233
未収入金	2,338,657	前受金	6,399,900
仮払金	0	従業員預り金	0
前払費用	75,426	未払法人税等	4,885,400
貸倒引当金	△ 7,200	未払消費税	0
<b>【 固 定 資 産 】</b>	<b>【 504,307,873 】</b>	<b>【 固 定 負 債 】</b>	<b>【 182,520,000 】</b>
(有形固定資産)	( 495,682,466 )	長期借入金	162,472,000
建物	143,781	預り保証金	20,048,000
構築物	6,707,020	負債の部合計	423,218,533
共同施設	23,527,680		
工具器具備品	515,027	純資産の部	
土地	464,788,958	<b>【 組 合 員 資 本 】</b>	<b>【 235,283,687 】</b>
(無形固定資産)	( 425,407 )	[ 出 資 金 ]	[ 67,600,000 ]
電話加入権	90,657	[ 利 益 剰 余 金 ]	[ 167,683,687 ]
ソフトウェア	334,750	法定利益準備金	42,030,000
(投資その他の資産)	( 8,200,000 )	(その他利益剰余金)	( 125,653,687 )
出資金	8,200,000	資本準備金	42,892,475
<b>【 繰 延 資 産 】</b>	<b>【 25,568,032 】</b>	特別積立金	63,682,546
繰延資産	25,568,032	繰越利益剰余金	19,078,666
		(うち当期純利益)	(17,965,537)
		純資産の部計	235,283,687
資産の部計	658,502,220	負債・純資産の部計	658,502,220

# 損 益 計 算 書

自 平成28年 4月 1日

至 平成29年 3月 31日

科 目	金 額	円
【 事 業 収 益 】		
共同受電事業収入	255,257,159	
共同金融事業収入	19,214	
共同施設利用事業収入	87,278,994	
教育情報事業収入	629,628	
煙草・印紙等売上	1,208,928	344,393,923 A
【 賦 課 金 等 収 入 】		
一 般 賦 課 金	1,640,250	1,640,250 B
【 事 業 費 用 】		
調 査 研 究 事 業 費	791,892	
教 育 情 報 事 業 費	2,314,613	
共 同 受 電 事 業 費	266,542,086	
共 同 金 融 事 業 費	12,350	
共 同 施 設 利 用 事 業 費	5,422,949	
福 利 厚 生 事 業 費	1,660,090	
合 計	276,743,980	276,743,980 C
事 業 総 利 益 金 額 D	A + B - C	69,290,193
【 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 】		49,989,149 E
事 業 利 益 F	D - E	19,301,044
【 営 業 外 収 益 】		
受 取 利 息	28,493	
受 取 配 当 金	226,000	
雑 収 入	298,000	552,493 G
【 営 業 外 費 用 】		
貸 倒 損 失	0	0 H
経 常 利 益 I	F + G - H	19,853,537
【 特 別 利 益 】		
諸 引 当 金 戻 入	4,600	
法 定 繰 越 金 戻 入	3,000,000	3,004,600 J
【 特 別 損 失 】		
貸 倒 引 当 金 繰 入	7,200	7,200 K
税 引 前 当 期 純 利 益 L	I + J - K	22,850,937
法 人 税 等 充 当 額		4,885,400 M
当 期 純 利 益 N	L - M	17,965,537

# 販売費及び一般管理費内訳書

自 平成28年 4月 1日

至 平成29年 3月 31日

科 目	金 額	円
役 員 報 酬	7,740,000	
職 員 給 料 手 当	9,072,757	
法 定 福 利 費	1,679,190	
福 利 厚 生 費	145,123	
退職共済事業団負担金	240,000	
役 員 会 費	576,799	
総 会 費	269,780	
印 刷 費	20,000	
負 担 金	780,462	
顧 問 料	420,000	
水 道 光 熱 費	419,972	
車 両 経 費	325,666	
事 務 費	488,174	
消 耗 品 費	261,239	
保 険 料	366,410	
修 繕 費	30,842	
租 税 公 課	17,057,753	
減 価 償 却 費	8,403,437	
交 際 費	185,547	
旅 費 交 通 費	255,865	
通 信 費	626,885	
手 数 料	222,220	
寄 付 金	134,000	
管 理 諸 費	204,000	
雑 費	63,028	
合 計		49,989,149



# 剰 余 金 処 分 案

自 平成28年4月 1日

至 平成29年3月31日

## I 当期末処分利益

1	当期純利益金額	17,965,537円
2	前期繰越剰余金	1,113,129円
合 計		19,078,666円

## II 剰余金処分額

1	法定利益準備金	4,000,000円
2	教育情報費用繰越金	2,500,000円
3	特別積立金	4,000,000円
4	出資配当金	6,760,000円
合 計		17,260,000円

III 次期繰越剰余金 1,818,666円

# 監 査 報 告 書

中小企業等協同組合法第40条第5項により、組合から受領した平成28年度(第54期)財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案を監査した。

なお、当組合の監事は、定款第32条(監事の職務)に定めるところにより、監査の範囲が会計に関するものに限定されているため、事業報告書を監査する権限を有していない。

## 1 監査方法の概要

決算関係書類の監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討を加え、必要な実査、立会、照合及び報告の聴取、理事会会議録の閲覧、重要な事業の経過報告の聴取その他通常とるべき必要な方法を用いて調査した。

## 2 監査結果の意見

(1) 財産目録、貸借対照表、損益計算書は組合の財産及び損益の状況のすべての重要な点において適正に表示している。

(2) 剰余金処分案は法令及び定款に適合している。

## 3 追記情報(記載すべき事項がある場合)

特になし

平成29年4月21日

鹿児島木材産業協同組合

監 事 宇都 幸雄



監 事 安木 博

